

分野	福祉	施策	障害福祉	
分野計画名称	障害者施策に関する長期行動計画		行政経営戦略参照ページ	P81

施策の展開（大項目）	1地域共生				
KPI（指標）	「障害のある・なしにかかわらず、お互いを尊重し、支え合って暮らすことができていると思う」と回答した市民の割合				
	推移の方向性	基準値	令和2年度結果	令和3年度結果	令和4年度結果
	増加	72.4%(令和2年度)	72.4%	69.4%	75.4%
KPI（指標）	「障害のある人に対する市民の理解が深まった」と回答した障害者の割合				
	推移の方向性	基準値	令和2年度結果	令和3年度結果	令和4年度結果
	増加	29.5%(令和2年度)	29.5%	—	35.0%

中項目	1啓発活動の推進		分野計画参照ページ	P22
関連する主な事業	令和3年度 の取組実績		分析・考察	
ふれあいキャンペーン事業 障害福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・12月に以下の障害者週間イベントを実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ■庁舎へのぼり旗及び懸垂幕を設置した。 ■コミュニティプラザのエントランスで、ユニバーサルデザインや市内障害福祉サービス事業所分布図を掲示する障害者啓発パネル展を実施し、160人が来場した。 ■コミュニティプラザで障害者理解のためのDVD上映会を実施し、10人が参加した。 ■文化ホールの展示室で、指文字展示やボッチャの体験会、障害者啓発パネル展を実施し、50人が参加した。 ・毎年12月の障害者週間にJR千里丘駅とコーナン鳥飼西店で、障害者・人権の関係団体等と合同で行っている街頭啓発は、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった。 		<ul style="list-style-type: none"> ・障害者週間における啓発活動の参加者は、220人（前年度比+70人）となり、参加者増加に向け、取組の周知方法を検討するとともに、協働してイベントを実施するため関係団体等の新規参加を促していく必要がある。 	

中項目	2交流の促進		分野計画参照ページ	P22
関連する主な事業	令和3年度 の取組実績		分析・考察	
障害者福祉関係団体補助事業 障害福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者団体に対し、文化交流や健康増進などの各種活動に補助金等を支援した。 ・新型コロナウイルス感染症等の影響により、社会見学や輪い輪い祭り等、多くの活動が中止となった。 		<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、各種活動等の企画や周知により、障害のある方が参加しやすい環境をつくり、障害者の社会参加を促進する必要がある。 	

中項目	3虐待防止		分野計画参照ページ	P23
関連する主な事業	令和3年度 の取組実績	分析・考察		
障害者虐待防止事業 障害福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者当事者団体や摂津警察署、民生児童委員協議会等で構成する障害者虐待防止ネットワーク会議を1回書面開催した。 ・ 11月の虐待防止月間に、市役所で障害者虐待防止を啓発するパネル展を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 虐待対応の共有や支援等の意見交換を充実させるため、感染症対策を講じた上での対面開催やオンライン開催に変更していく必要がある。 ・ パネル展を通じて、引き続き障害者虐待防止を啓発していく。 		

中項目	4権利擁護		分野計画参照ページ	P23
関連する主な事業	令和3年度 の取組実績	分析・考察		
障害者虐待防止事業 障害福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成年後見制度の市長申立は0件（前年度比－1件）であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度から、成年後見制度に関する研修を実施するとともに、パンフレットを作成し、成年後見制度の利用促進につなげる。 		

中項目	5障害児者施策等への参画		分野計画参照ページ	P23
関連する主な事業	令和3年度 の取組実績	分析・考察		
障害者施策推進協議会事業 障害福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者当事者団体や社会福祉協議会等の関係団体の代表者、茨木保健所等の関係行政機関の職員、学識経験者らで構成する障害者施策推進協議会を1回書面開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画の進捗状況の点検・評価を行うため、引き続き関係機関・団体を連携を図る必要がある。 		